



特別協賛：Piacenti S.p.A. Centro Restauri, Prato

(<http://www.piacenti.org/it/>)

本展示はピアチェンティ社により提供された貴重なデータで構成されています



軌跡の再生

ベツレヘム聖誕教会

2026. 7/ 22 ▶ 8/ 2

岐阜女子大学
11号館1F-6F

入場
無料

撮影
可能



主催：岐阜女子大学



本展示ではベツレヘム聖誕教会の修復事業の軌跡を紹介していきます。

2012年6月29日、ベツレヘム聖誕教会はパレスチナ初の世界遺産として世界遺産委員会から登録認定を受けました。しかし、それ以前から教会の躯体が崩落する可能性が指摘されており、危機遺産にも登録されています。長い歴史の中で傷ついた教会を修復・保存するべく、2013年からイタリアのプラトに本部を持つピアチェンティ社により、屋根や柱、モザイクなどの多くの部分を丁寧に修復されてきました。特に、2016年に発見された12世紀の天使のモザイクは、原寸大パネルでの迫力ある姿をご覧ください。

また、木造トラス修復の資料や、柱の修復方法を示したパネルなど、建築や文化財保存を学ぶ上で参考になる展示も揃えました。

本展示を通して、文化遺産の修復事業や展示活動の重要性を理解していただけると幸いです。歴史的建造物を未来に残すための取り組みを、ぜひこの機会に身近に感じてみてください。

岐阜女子大学

11号館1F～6F

〒501-2592 岐阜市太郎丸80

